

平成25年1月24日

東京都福生市長

加藤 育男 殿

福生市環境マネジメントシステム監査チーム

代表監査員 関根 和美 

副代表監査員 山本 忠 

森田 秀敏 

遠藤 はる奈 

環境監査報告書

LAS-E共通実施項目の監査結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査日程

平成25年1月22日（火）～24日（木）

2. 監査対象

本庁舎	33	実行部門
市民利用施設	8	実行部門
医療福祉施設	1	実行部門
供給処理施設	2	実行部門
保育施設	1	実行部門
教育施設	10	実行部門
指定管理施設	4	実行部門
計	59	実行部門および推進委員会、事務局（環境課）

3. LAS-E監査内容

共通実施項目監査

第1ステージ No.1～No.11, No.13～No.22, No.24～No.29

第2ステージ No.1～No.6, No.11, No.13～14, No.16～17, No.22～28

4. 総合所見

福生市の LAS-E 第1ステージおよび第2ステージの共通実施項目監査を実施しました。その結果と所見は以下のとおりです。

<全体結果>

今年度の監査でも、昨年度に引き続き「重点監査対象」を設定しました。全59実行部門のうち、環境基本計画の中期実施計画に所管事業が掲載されている11箇所と、事前書面調査の記入に特徴的な工夫が見られた9箇所の計20箇所を重点監査対象としました。

監査対象となった第1ステージ全27項目のうち、エコアクションおよびエコガバナンスの視点に係る項目の実施率はほぼ100%となりました。第2ステージについては、ほぼ100%の実施率が確認されました。しかし、エコマネジメントの視点に係る項目は一部に認識不足がみられ、実行責任者と一般職員の意識の差が開いている実行部門があることがうかがえました。

一方で、◎(大変良い)と評価された取り組みのほとんどがエコマネジメント関連に集中したことも、今年度の大きな特徴です。今回は「他の部署にない独自の工夫」「環境基本計画の内容に関連付けた取り組み」「昨年からレベルアップが認められる取り組み」の3つを判断基準として◎評価をしました。これまでの監査で発掘された優良事例が水平展開されていることもあり、独自性を求めることが難しくなっている中、実行部門単位でもPDCAサイクルを回そうとする取り組みや、市民への情報発信や地域を巻き込もうとする動きがみられました。また、環境推進委員へのインタビューでは、CO₂排出量50%削減という目標に対する問題意識に言及された方が多く、マネジメントの考え方が環境推進委員にも根づきつつあることが感じられました。

<今後の課題>

ほとんどの職場で取り組みが定着した今、懸念されるのは職場研修の形骸化です。多くの職場で、毎月10日の交通安全確認日にLAS-Eについても取り上げることが習慣化していますが、情報共有の方法や内容がLAS-Eの取り組みを向上させることに本当に繋がっているのか、再考が必要と思われます。職場研修やデータ共有の方法を工夫して、理解を深め楽しみながら取り組んでいる職場もあります。優れた手法を水平展開することで、常に互いを刺激しあいながら質の高い取り組みの継続をお願いいたします。また、庁内の情報共有だけでなく、LAS-Eによる取り組みを市民の目に届くようあらゆる手法で情報発信していただきたいと思えます。

今回から重点的に監査を行った環境基本計画の進捗状況については、監査対象となることが長く周知されていたようです。しかし、限られた時間の中で事業内容を聞き出したり議論したりすることが、十分にはできませんでした。次回はより意見交換しやすい監査ができるよう、監査チームとしても工夫いたします。

また、環境基本計画の進行管理に関わる複数の組織体がある中で、その相互の繋がりが明確でないことを改めて問題提起したいと思います。今後、担当課と監査チームとの間で施策事業についての議論が深まったとき、それがどのように生かされるのか、環境事業推進本部と庁議、環境審議会の間でどのような検討・決定がなされるのか、LAS-Eの意思決定機関である環境推進委員会との関連はどうなるのかなど、不明瞭な部分が見られます。少なくとも、それぞれの関係が現状でどうなっているのか、市民に分かりやすく示していただくようお願いいたします。

監査を通して意見を交わしたり、優良事例や問題点・課題を発掘したりすることが、福生市の環境施策を進展させる推進力となるよう、市と監査チームの双方が努力を重ねてまいります。

5. 共通実施項目実施結果

【第1ステージ】

No.	視点	取り組み内容 (◎は必須項目)	実施率 (◎または○)	評価 結果
1	エコ ア ク シ ョ ン	◎職場内で省エネルギー(電気、ガス、灯油などの利用削減や効率的利用)に取り組んでいる	100%	○
2		職場内で節水や排水時の環境負荷低減に取り組んでいる	100%	○
3		職場内で紙使用の抑制・再使用・リサイクルに取り組んでいる	100%	○
4		職場内で廃棄物の発生抑制・再使用・リサイクルに取り組んでいる	100%	○
5		職場で使う製品のグリーン購入(再生紙、環境配慮型製品の使用など)や地場産品の購入に取り組んでいる	94%	○
6		公共施設における再生可能エネルギー(太陽光、風力、バイオマスなど)の活用を検討し、導入している	100%	○
7		公共施設において環境配慮型設備の設置・更新(高効率・省エネ型設備、断熱化、緑化など)を検討し、導入している	100%	○
8		庁舎・施設内に常在する者(施設管理者、食堂・売店スタッフ等)に環境配慮の要請をしている	100%	○
9		庁舎・施設へ出入りする事業者に環境配慮への協力の要請をしている	100%	○
10		公用車利用による環境影響の抑制(職員の勤務中の公用車利用の抑制、エコドライブ、自転車の利用や低公害車の導入など)を実施している	100%	○
11		職員の通勤時の直接的環境影響の低減(マイカー使用の抑制、エコドライブ、公共交通機関や自転車の使用など)を実施している	100%	○
13	エコ マ ネ ジ メ ン ト	◎首長が環境に関する基本方針を設定し、職員がこれを認識・理解している	94%	○
14		事務事業に伴う環境への影響の内容が把握されており、職員がこれを認識・理解している	93%	○
15		職員が環境マネジメントシステムで定めた独自の数値目標について、認識・理解している	87%	○
16		環境マネジメントシステムに関する組織体制・責任体制が明確になっており、職員が組織上の役割を認識・理解している	98%	○
17		職員が環境や環境マネジメントシステムに関する教育を受け、その内容を理解している	100%	○
18		各職場において独自の環境配慮の工夫をしており、職員がこれを理解し実践している	100%	○
19		事務活動に伴う環境負荷の発生量を定量的・定期的に把握している	100%	○
20		庁内事務活動の環境への取り組みに関する部門間の協議組織が定期的開催されており、内容を職員に指示・伝達している	100%	○
21		すべての職員に環境や環境マネジメントシステムに関する教育を受ける機会や情報を定期的に提供している	100%	○
22		首長が環境に関する協議組織と定期的に協議し、環境マネジメントシステムについて適切に指示している	100%	○
24	エコ ガ バ ナ ン ス	◎環境に関する基本方針を一般に公開している	100%	○
25		環境に関する数値目標の達成状況や取り組みの実施状況を定期的に公開・提供している	100%	○
26		環境に関連する計画(環境基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、ごみ処理基本計画など)の内容を公開・提供している	89%	○
27		環境に関連する計画(環境基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、ごみ処理基本計画など)の策定・運用にあたり、途中経過を率先して公開・提供している	100%	○
28		環境を保全・改善する施策・事業(公園・緑地整備、水辺整備など)について、その内容を公開・提供するしくみがある	100%	○
29	環境に影響を与える主要な公共事業(道路等の建設、ごみ処理施設建設、宅地造成・公共施設建築など)について、その内容を公開・提供するしくみがある	100%	○	

【第2 ステージ】

No.	視点	取り組み内容 (◎は必須項目)	実施率 (◎または○)	評価 結果
1	エコアクション シヨソ	再生可能エネルギーの利用や省エネルギー活動を実践することにより、災害に強い低炭素型のまちづくりを進めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
2		環境負荷の少ない移動手段の確立を進めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
3		健全な水循環や、清らかな水・水辺環境の維持・回復を進めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
4		森林・農地の持つ環境保全機能を維持し、生物多様性の保全・創造を進めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
5		廃棄物の排出や有害物質の使用を減らし、資源の循環利用を進めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
6		地域資源の活用や地域間連携による産業育成やまちづくりを進め、食糧や主要な資源の自給度を高めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
11		公共事業の計画・設計・発注・施工時の環境配慮に取り組んでいるとともに、関係法令およびガイドラインを遵守している	100%	○
13	エコマネ ジメ ント	地域の環境特性(大気、水質、緑、廃棄物などの状況)や地球環境への負荷(CO2排出量など)を定量的・定期的に把握し、課題が明らかになっている	100%	○
14		環境に関する施策・事業を体系的に整理したうえで、その実施結果を定期的に把握し、とりまとめている	100%	○
16		首長と環境に関する協議組織とが定期的に協議し、環境配慮や環境保全・改善施策について首長が適切に指示している	100%	○
17		環境に関する計画や施策・事業について点検・評価し、成果や課題について把握し、今後の方針を検討している	100%	○
24		環境学習のための情報や、活動の機会を提供し、環境に配慮した市民やリーダーを育成している	100%	○
25		市民からの環境に対する問い合わせや苦情、要望に対し、迅速かつ適切な対応方法を確立し、とりまとめている	100%	○
26		環境に関する計画や施策・事業についての市民の意見を、はがき、メールなどで受け付けており、適切に対応している	100%	○
27	エコガ バナ シス	環境保全・改善事業(公園・緑地などの維持管理、街路・河川などの環境美化活動など)に市民が参加・協力して実施した結果をとりまとめている	100%	○
28		環境に関する計画策定や改訂作業に、市民が直接参加する機会を設けている(市民委員会、懇談会など)	100%	○

(参考) 「規格別」実施率算定資料

【第1ステージ】

No.	視点	事務局						事務局以外						合計				◎ or ○ (A)	集計対象 (非該当等 除く) (B)	実施率 (A/B)																						
		◎	○	△	×	/	-	◎	○	△	×	/	-	◎	○	△	×																									
		大変 良い	良 好	改 善 事 項 要 望	勸 告 事 項	該 当 な し	質 問 せ ず	大 変 良 い	良 好	改 善 事 項 要 望	勸 告 事 項	該 当 な し	質 問 せ ず	大 変 良 い	良 好	改 善 事 項 要 望	勸 告 事 項																									
1	A		1															39												40	40	100%										
2	A		1																20												21	21	100%									
3	A		1																32												33	33	100%									
4	A		1																34												35	35	100%									
5	A		1																31	2											32	2	32	34	94%							
6	A		1																16													17	17	100%								
7	A		1																16													17	17	100%								
8	A		1																10													11	11	100%								
9	A		1																31													32	32	100%								
10	A		1																21													22	22	100%								
11	A		1																30													31	31	100%								
13	M		1																1	27	1	1										1	28	1	1	29	31	94%				
14	M		1																	26	2													27	2	27	29	93%				
15	M		1																	25	4													26	4	26	30	87%				
16	M		1																1	40	1													1	41	1	42	43	98%			
17	M		1																1	57														1	58		59	59	100%			
18	M		1																6	35															6	36		42	42	100%		
19	M		1																	31																32	32	100%				
20	M		1																1	12															1	13		14	14	100%		
21	M		1																																	1	1	1	1	100%		
22	M		1																																	2	2	2	2	100%		
24	G		1																																		1	1	1	1	100%	
25	G		1																																		1	1	1	1	100%	
26	G		2																																			8	1	8	9	89%
27	G		2																																			9	9	9	9	100%
28	G		2																																			4	4	4	4	100%
29	G		2																																			6	6	6	6	100%
合計			31																10	553	11	1														10	584	11	1	594	606	

【第2ステージ】

No.	視点	事務局						- 事務局以外						合計				◎ or ○ (A)	集計対象 (非該当等 除く) (B)	実施率 (A/B)
		◎	○	△	×	/	-	◎	○	△	×	/	-	◎	○	△	×			
		大変 良い	良 好	改 善 要 望	勸 告 事 項	該 当 な し	質 問 せ ず	大 変 良 い	良 好	改 善 要 望	勸 告 事 項	該 当 な し	質 問 せ ず	大 変 良 い	良 好	改 善 要 望	勸 告 事 項			
1	A		1															1	1	100%
2	A		1															1	1	100%
3	A		1															1	1	100%
4	A		1															1	1	100%
5	A		1															1	1	100%
6	A		1															1	1	100%
11	A		1															1	1	100%
13	M		1															1	1	100%
14	M		1															1	1	100%
16	M		1								1							2	2	100%
17	M		1							1	20							1	21	100%
24	G		1															1	1	100%
25	G									1	5							1	5	100%
26	G										6							6	6	100%
27	G		1								6							7	7	100%
28	G		1								6							7	7	100%
合計			14							2	44							2	58	

(参考) 「設問別」実施率算定資料

ステージ	No.	視点	設問 No.	設問内容	◎	○	△	×	/	-	◎ or ○ (a+b) =(f)	算定対象数 (該当無し除く) (a+b+c+d) =(g)	設問別 実施率 (f ÷ g)
					大変 良い (a)	良好 (b)	改善 要望 事項 (c)	勸告 事項 (d)	該当 なし	質問 せず			
1	1	A	1	電気使用量の削減		39					39	39	100%
1	2	A	2	水使用量の削減		20					20	20	100%
1	3	A	3	紙使用量の削減		32					32	32	100%
1	4	A	4	ごみ排出量の削減		34					34	34	100%
1	5	A	5	グリーン購入の推進		31	2				31	33	94%
1	7	A	6	環境配慮型設備の導入		16					16	16	100%
1	6	A	7	再生可能エネルギー設備の導入		16					16	16	100%
1	8	A	8	常在業者への環境配慮要請		5					5	5	100%
1	8	A	9	常在業者への環境配慮要請		5					5	5	100%
1	9	A	10	出入業者への環境配慮要請		31					31	31	100%
1	10	A	11	公用車利用による環境影響の抑制		21					21	21	100%
1	11	A	12	通勤時の環境影響の抑制		30					30	30	100%
1	13	M	13	基本目標の認識・理解	1	27	1	1			28	30	93%
1	14	M	14	環境影響の認識・理解		26	2				26	28	93%
1	15	M	15	独自目標の認識・理解		25	4				25	29	86%
1	16	M	16	EMS上の役割の理解(市長)		1					1	1	100%
1	16	M	17	EMS上の役割の理解(推進委員)	1	12					13	13	100%
1	16	M	18	EMS上の役割の理解(実行責任者)		27	1				27	28	96%
1	17	M	19	職員への教育の実施	1	29					30	30	100%
1	17	M	20	職員への教育の実施		28					28	28	100%
1	18	M	21	職場独自の取り組み	3	29					32	32	100%
1	18	M	22	職場独自の取り組み(重点質問)	3	6					9	9	100%
1	19	M	23	環境負荷の定期的把握		31					31	31	100%
1	20	M	24	部門間協議の定期的開催(環境推進委員会)	1	12					13	13	100%
1	22	M	25	市長との定期的協議		1					1	1	100%
1	26	G	26	環境関連計画の公開		6	1				6	7	86%
1	27	G	27	環境関連計画の途中経過の公開		7					7	7	100%
1	28	G	28	環境保全・改善事業の内容公開		2					2	2	100%
1	29	G	29	主要な公共事業の内容公開		4					4	4	100%
2	16	M	30	EMS上の役割の理解(市長)		1					1	1	100%
2	17	M	31	施策・事業の実施状況把握(ライフスタイル)		3					3	3	100%
2	17	M	32	施策・事業の実施状況把握(自然・緑)		3					3	3	100%
2	17	M	33	施策・事業の実施状況把握(水辺の景観)		3					3	3	100%
2	17	M	34	施策・事業の実施状況把握(戦略プロ以外)	1	11					12	12	100%
2	25	G	35	苦情、要望への対応	1	5					6	6	100%
2	26	G	36	環境関連計画・事業への意見受付		6					6	6	100%
2	27	G	37	環境保全・改善事業への市民参加		6					6	6	100%
2	28	G	38	環境関連計画への市民参加		6					6	6	100%
-	-	-	39	前回指摘の改善		11					11	11	100%
合計(事務局監査分除く)					12	608	11	1	0	0	620	632	

※事務局監査分を除いた各課・施設への監査結果を集計。